

展開する事業群(3-1-5)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		学校等における地域との交流の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	21年度実績	20年度実績	19年度実績	18年度実績	17年度実績
地域に開かれた保育事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> 保育所地域活動事業 保育所体験事業(園庭開放) 育児講座 世代間交流事業(再掲3-(1)-) 	こども福祉	H17～21	園庭開放 4園 98回/年 育児講座 1園 3回/年	園庭開放 4園 69回/年 育児講座 1園 3回/年	園庭開放 4園 69回/年 育児講座 1園 3回/年	園庭開放 4園 67回/年 育児講座 1園 3回/年	園庭開放 4園 69回/年 育児講座 1園 3回/年
個性を生かす教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある学校づくり 社会人講師の活用 ボランティア受入れの促進 	学校教育	H17～21	総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。講師等謝金 小学校397千円、中学校141千円 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。登録者38人	総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。講師等謝金 小学校530千円、中学校175千円 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。登録者26人	総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。講師等謝金 小学校729千円、中学校237千円 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。登録者52人	総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。社会人講師謝金 小学校361千円 中学校190千円 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。登録者43人	同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を1月から実施した。(ボランティア登録者数 15人)、また総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。社会人講師謝金 小学校582千円、中学校255千円
学校開放事業の推進	学校施設の開放 (地域での活動の場として第2・4土曜の午前中、各小学校の体育館とグラウンドを開放し、管理指導員を配置)	社会教育	H17～20	学校週5日制の定着により事業終了	年間19回 総利用者数10,889人	年間19回 総利用者数 9,796人	年間18回 総利用者数 8,791人	年間 18回 総利用者数 11,216人